

## にんちしょう りかい 認知症の理解

もんだい 39 高齢者の自動車運転免許に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 75歳から免許更新時の認知機能検査が義務づけられている。
- 2 80歳から免許更新時の運転技能検査が義務づけられている。
- 3 軽度認知障害(mild cognitive impairment)と診断された人は運転免許取消しになる。
- 4 認知症(dementia)の人はサポートカー限定免許であれば運転が可能である。
- 5 認知症(dementia)による運転免許取消しの後、運転経歴証明書が交付される。

ちゅう (注) 「サポートカー限定免許」とは、道路交通法第91条の2の規定に基づく条件が付された免許のことである。

もんだい 40 認知症(dementia)の行動・心理症状(BPSD)であるアパシー(apathy)に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 感情の起伏がみられない。
- 2 将来に希望がもてない。
- 3 気持ちが落ち込む。
- 4 理想どおりにいかず悩む。
- 5 自分を責める。

もんだい にんちしょう ひと もう かん つぎ きじゆつ もっと  
問題 41 認知症(dementia)の人にみられる、せん妄に関する次の記述のうち、最  
も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ゆっくりと発症する。  
はっしょう
- 2 意識は清明である。  
いしき せいめい
- 3 注意機能は保たれる。  
ちゅういきのう たも
- 4 体調の変化が誘因になる。  
たいちょう へんか ゆういん
- 5 日中に多くみられる。  
にっちゅう おお

もんだい しょうたいがたにんちしょう ほこうしょうがい  
問題 42 レビー小体型認知症(dementia with Lewy bodies)にみられる歩行障害  
として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 しばらく歩くと足に痛みを感じて、休みながら歩く。  
ある あし いた かん やす ある
- 2 最初の一步が踏み出しにくく、小刻みに歩く。  
さいしょ いっぽ ふ だ こきぎ ある
- 3 動きがぎこちなく、酔っぱらったように歩く。  
うご ある
- 4 下肢は伸展し、つま先を引きずるように歩く。  
かし しんてん さき ひ ある
- 5 歩くごとに骨盤が傾き、腰を左右に振って歩く。  
ある こつばん かたむ こし さゆう ふ ある

もんだい つぎ きじゆつ じゃくねんせいにんちしょう とくちょう  
問題 43 次の記述のうち、若年性認知症(dementia with early onset)の特徴とし  
て、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 高齢の認知症(dementia)に比べて、症状の進行速度は緩やかなことが多い。  
こうれい にんちしょう くら しょうじょう しんこうそくど ゆる おお
- 2 男性よりも女性の発症者が多い。  
だんせい じょせい はっしょうしゃ おお
- 3 50歳代よりも30歳代の有病率が高い。  
さいだい さいだい ゆうびょうりつ たか
- 4 特定健康診査で発見されることが多い。  
とくていけんこうしんさ はっけん おお
- 5 高齢の認知症(dementia)に比べて、就労支援が必要になることが多い。  
こうれい にんちしょう くら しゅうろうしえん ひつよう おお

もんだい さい じよせい ようかいご ねんまえ がたにんちしょう  
**問題 44** Lさん(78歳, 女性, 要介護1)は, 3年前にアルツハイマー型認知症  
 (dementia of the Alzheimer's type)と診断された。訪問介護(ホームヘルプサービ  
 しょう おっと かいご う ふたり く ひ ほうもんかいごいん  
 ス)を利用し, 夫の介護を受けながら二人で暮らしている。ある日, 訪問介護員  
 (ホームヘルパー)が訪問すると おっと ようじ がいしゅつ そと じよせい  
 (ホームヘルパー)が訪問すると 夫から, 「用事で外出しようとする『外で女性  
 あ い こうぶん ふ こま そうだん う  
 に会っている』と言って興奮することが増えて困っている」と相談を受けた。  
 しょうじょう がいとう もっと てきせつ えら  
 Lさんの症状に該当するものとして, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 誤認  
こにん
- 2 観念失行  
かんねんしっこう
- 3 嫉妬妄想  
しつともうそう
- 4 視覚失認  
しかくしつにん
- 5 幻視  
げんし

もんだい にんちきのうしょうがい せいかつ えいきょう かん きじゅつ もっと てきせつ  
**問題 45** 認知機能障害による生活への影響に関する記述として, 最も適切なもの  
 えら  
 を1つ選びなさい。

- 1 遂行機能障害により, 自宅がわからない。  
すいこうきのうしょうがい じたく
- 2 記憶障害により, 出された食事を食べない。  
きおくしょうがい だ しょくじ た
- 3 相貌失認により, 目の前の家族がわからない。  
そうぼうしつにん め まえ かぞく
- 4 視空間認知障害により, 今日の日付がわからない。  
しこうかんにんちしょうがい きょう ひづけ
- 5 病識低下により, うつ状態になりやすい。  
びょうしきていか じょうたい

問題 46 もんだい バリデーション(validation)に基づく、もと 認知症(dementia)の人の動きや感ひと うご かん  
情じょう あに合わせるコミュニケーション技法として、ただ 正しいものを1つ選えらびなさい。

- 1 センタリング(centering)
- 2 リフレージング(rephrasing)
- 3 レミニシング(reminiscing)
- 4 ミラーリング(mirroring)
- 5 カリブレーション(calibration)

問題 47 もんだい Mさん(80歳、女性、要介護1)は、さい じょせい ようかいご アルツハイマー型認知症(dementia  
of the Alzheimer's type)であり、かまえ にんちしょうたいおうがたきょうどうせいかつかいご にんちしょうこうれい  
3日前に認知症対応型共同生活介護(認知症高齢  
者グループホーム)に入居した。しや にゆうきよ しゅじい こうせいしんやく しょうほう きよしつ  
主治医から向精神薬が処方されている。居室では  
おだ す ゆうしょくご ひょうじょう けわ  
穏やかに過ごしていた。夕食後、表情が険しくなり、「こんなところにはいられ  
ません。私わたしは家いえに帰かえります」と大おお声こえを上げ、ほかの利用者りようしゃにも、「あなたも一緒いっしょ  
に帰かえりましょう」と声こえをかけて皆みなが落おち着つかなくなることがあった。

Mさんの介護かいごを検討けんとうするとき優先ゆうせんすることとして、もつと てきせつ 最も適切なものを1つ選  
びなさい。

- 1 Mさんが訴うったえている内容ないよう
- 2 Mさんの日中にちちゅうの過すごし方かた
- 3 ほかの利用者りようしゃが落おち着つかなくなったこと
- 4 対応たいおうに困こまったこと
- 5 薬くすりが効きかなかったこと

問題 48 Aさん(80歳, 男性, 要介護1)は, 認知症(dementia)で, 妻の介護を受けながら二人で暮らしている。「夫は昼夜逆転がある。在宅介護を続けたいが, 私が体調を崩し数日間の入院が必要になった」と言う妻に提案する, Aさんへの介護サービスとして, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 認知症対応型通所介護(認知症対応型デイサービス)
- 2 短期入所生活介護(ショートステイ)
- 3 認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)
- 4 特定施設入居者生活介護
- 5 介護老人福祉施設